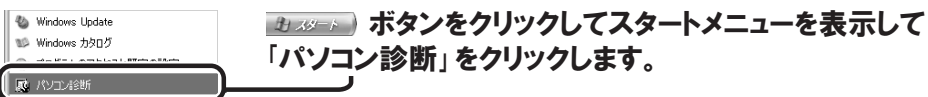
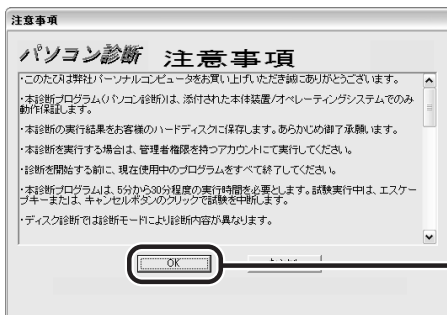
パソコンの動作がおかしいなと思ったら

SOTECコンタクトセンタに電話する前に、ハードウェアの症状を点検するためにパソコン診断をおこなってください。

パソコン診断ソフトの使い方は次のとおりです。

1 パソコン診断ソフトを起動します。

スタート ボタンをクリックしてスタートメニューを表示して「パソコン診断」をクリックします。

2 パソコン診断を実行する。

注意事項をよく読み、[OK]ボタンをクリックします。

アイコンの構成は、お客様のパソコンによって異なります。

[診断開始]ボタンをクリックします。

パソコンのハードウェアの診断が始まります。途中、CD-ROM、フロッピーディスクドライブを搭載されたパソコンは、各ドライブの診断をおこなうためにCD-ROM、フロッピーディスクが必要になります。
CD-ROMは、コピーガード機能が付いていない音楽CD等を利用してください。

パソコン診断は、パソコンの不調をハードウェアかソフトウェアかを切り分けることができる診断ソフトウェアです。
弊社コンタクトセンタにお問い合わせ時に、この診断レポートをお伝えください。

ソフトウェアのセットアップ

本製品に付属のソフトウェアは、全てセットアップされた状態で出荷されております。リカバリの実行後または誤ってソフトウェアを削除してしまった場合に次の方法にてソフトウェアをセットアップしてください。二通りの方法を用意しています。

アプリケーションCDによるセットアップ

付属「クイックスタートガイド」を参照して、アプリケーションCD-ROMを作成します。
リカバリで高度なリカバリを選択すると、アプリケーションCD-ROMを作成することが出来なくなります。ご注意ください。

セットアップ方法

1 アプリケーションCD-ROMをCD-ROM読込可能ドライブにセットして、同CD-ROM内に収録して「README.TXT」ファイルを参照の上、ソフトウェアをセットアップをおこないます。

作成したアプリケーションCDはお客様がお買い上げいただいた本製品でのみご使用いただけます。

アプリケーション セットアップ ランチャーによるセットアップ

リカバリで高度なリカバリを選択すると、アプリケーション セットアップ ランチャーから、ソフトウェアのセットアップが出来なくなります。ご注意ください。

セットアップ方法

1 [スタート]-[すべてのプログラム]-[アプリケーション セットアップ ランチャー]-[セットアップ ランチャー]をクリックします。

2 セットアップしたいソフトウェアをクリックして「実行」をクリックすると、ソフトウェアのセットアップが始まります。
一度でもセットアップを実行すると（セットアップを途中で中断した場合でも）、そのソフトウェアの状態の欄に「実行済み」と表示されます。

※表示のソフトウェアはモデルにより異なります。

3 画面に表示される指示にしたがってセットアップをおこないます。

WinDVD5の使い方

—DVD読込可能なドライブを搭載したモデルのみ—

WinDVDとは...

WinDVDは、本製品に搭載されているDVD読込み可能ドライブで映画、音楽などのDVDビデオを楽しむためのソフトウェアです。

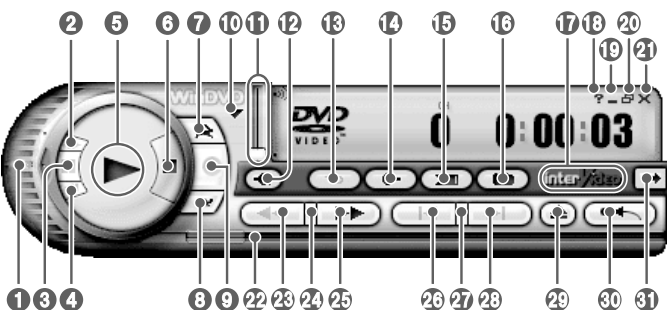
WinDVD™ 5 for SOTEC　［インタービデオジャパン株式会社］
電　話：045-226-3899　FAX 045-226-3895
電話受付時間：月～金曜日　9:30～12:00　13:30～17:00
※土、日、祝祭日を除く

WinDVDの操作方法

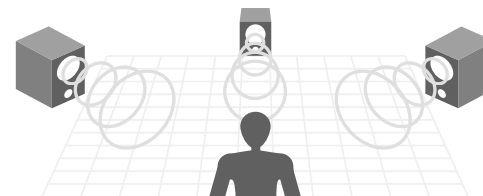
1 本製品のDVD読込み可能ドライブにDVDビデオをセットします。

2 しばらくすると、自動的にWinDVDが起動してDVDビデオが再生されます。

起動しない場合は、[スタート]メニューから[InterVideo WinDVD]ー「InterVideo WinDVD」をクリックします。

コントロールパネルの説明

❶ 可変早送り/早戻し
再生速度を調整できます。[可変速再生リング]を上下にドラッグして再生速度を調整します。
❷ コマ送り
コンテンツの次のフレームを表示します。
❸ 一時停止
ディスクの再生を一時停止します。
❹ コマ戻し
コンテンツの前のフレームを表示します。
❺ 再生
ディスクの再生を開始します。
ディスクがすでに再生されていてタイムストレッチ機能を使用しているときにクリックすると、通常の再生速度にリセットされます。
❻ 停止
ディスクの再生を停止します。
❼ 再生速度を上げる
再生速度を上げます。
❽ 再生速度を下げる
再生速度を下げます。
❾ タイムストレッチクロック
通常の再生速度にリセットします。
❿ プレイリスト
メニューから再生するものを開きます。
⓫ ボリューム
スライダを上に移動するとボリュームが大きくなり、下に移動すると小さくなります。
⓬ ミュート
クリックするとサウンドがミュートされます。もう1度クリックすると、サウンドは元の状態に戻ります。
⓭ リピート
現在のループ設定を表示します。
⓮ ズーム
ビデオウィンドウの特定の領域を拡大表示します。
⓯ ブックマーク
ブックマーク ブラウザを開いて、ブックマークの作成、名前を付けて保存、削除を行うことができます。
⓰ キャプチャー
キャプチャーブラウザを開いて、お気に入りのムービーの静止イメージをキャプチャーできます。
⓱ InterVideo ロゴ
InterVideo の Web サイトにジャンプします。
⓲ ヘルプ
オンライン ヘルプ システムが表示されます。
⓳ 最小化
システム トレイ内にアイコン化されます。
⓴ 最大化
フルスクリーンで表示します。
㉑ 閉じる
WinDVDが終了します。
㉒ タイムスライダー
再生中、異なるロケーションにスムーズに移動します。スライダを新しいロケーションに移動します。
㉓ 早戻し
早く前に戻りながらコンテンツを再生します。
㉔ スピードの選択
コンテンツの再生スピードを選択します。
㉕ 早送り
コンテンツを速く再生します。
㉖ 前のチャプター
前のチャプターの最初に戻ります。
㉗ DVD チャプターリスト
DVDのチャプターメニューを表示します。
㉘ 次のチャプター
次のチャプターに進みます。
㉙ 取り出し
ディスクを取り出します。ディスクが再生中のときは、停止してから取り出します。
㉚ タイトル メニュー
DVDのタイトル メニューを開きます。
㉛ サブパネル
WinDVDには、再生を微調整するいくつかのサブパネルを表示します。本紙裏面を参照。

Spatializer機能について

本製品に付属している「WinDVD」には、Spatializer機能が搭載されています。
Spatializer機能を使うことで、サラウンドの音を仮想的に作り出して、立体的な音場を仮想的に再現することが出来ます。

Spatializer機能の使い方

1 WinDVDのコントロールパネルから、サブパネルボタンをクリックします。

2 メニューから、「Spatializer機能」を選びます。

3 以下のサブパネルからこの機能を使用できます。

オーディオ Spatializer

- Spatializer PCE機能のON、OFF
- Spatializer PCE
  通常のスピーカーでも会話や音楽の音をよりクリアに再現します。
  スライダーバーでその効果の調整ができます。
- Spatializer VirtualLFE
  通常のスピーカーでもサブウーハー効果を実現します。
  スライダーバーでその効果の調整ができます。
- スピーカー
  スピーカーのサイズの調整ができます。
- Spatializer VirtualLFE機能のON/OFF

オーディオ モード

- リスニング
  Spatializerスピーカーモード/ヘッドフォンモードの切り替えをおこないます。
- ルームサイズ
  ルームの音響を最適化するために、部屋のサイズを小、中、大より選択します。
- Spatializerスピーカーモード/ヘッドフォンモードのON/OFF